

当士会では認知症について段階的に学べる研修体制を、PT・ST士会と協力して構築している

認知症リハビリテーション専門職研修（基礎・応用コース）

H25年度の千葉県認知症コーディネーター養成研修および認知症専門職研修体系構築事業の受託を機に、千葉県理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会の三士会合同で「認知症リハビリテーション専門職研修」を実施した。令和4年度から千葉県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会連携推進会議に主催団体を変更し、基礎コース・応用コースのカリキュラムで、医師、看護師、弁護士、リハビリ専門職、認知症の人と家族の会の方等を講師として、講義・グループワークにより、PT・OT・STの認知症の理解を深める研修を行い、延べ1000名以上受講している。

開催年度	種別	参加者数			
		OT	PT	ST	合計
H25	初級	67	33	8	108
	中級	69	31	7	107
	上級	69	29	8	106
H27	基礎	54	29	9	92
H28	基礎	22	11	11	44
	応用	33	22	9	64
H29	基礎	54	39	7	100
	応用	39	24	5	68
H30	基礎	42	2	6	50
	応用	24	3	3	30
	フォロー	29	10	6	45
R1	基礎	35	39	1	75
	応用	23	15	2	40
R3	基礎	19	9	3	31
R4	基礎	11	8	5	24
	応用	8	8	4	20
	フォロー	3	7	1	11
R5	基礎	7	1	5	13
R6	基礎	11	5	2	18
	応用	6	2	1	9
合計(H25～R6)		625	327	103	1046

認知症リハビリテーション専門職実践者研修

現場で何に悩み、今後に活かしていくための認知症のリハビリテーションの具体的な取り組みを知る機会を設けることと、上記研修修了者を含めたネットワークづくりを目的に、認知症リハビリテーション専門職実践者研修を令和7年10月に予定している。

今回のテーマは、認知症の人の食事場面の困りごと。講師は作業療法士だけでなく、歯科医師、摂食嚥下認定看護師、管理栄養士、言語聴覚士、訪問介護士の方からそれぞれのアセスメントと対応（事例含む）を報告してもらい、グループワークで検討していく。

千葉県キャラバンメイトスキルアップ研修の講師依頼と企画・運営

毎年、千葉県高齢者福祉課認知症対策班で実施されているキャラバンメイトスキルアップ研修に、千葉県作業療法士会が講師依頼を受け、そこで令和6年度に認知症サポーター講座の模擬講座とグループワークを当委員の作業療法士が実施した。

令和7年度も引き続き、キャラバンメイトスキルアップ研修の企画・運営・講師を当委員会作業療法士2名が引き受けることになり、認知症サポーター講座を行うにあたっての悩み事の共有とネットワーク作り、グループワークを実施することを令和8年1月に予定している。